



トヨタ ハリアー

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

1 列目座面



①カバーを取り付ける前に、写真のシート裏下部分を外します。座面裏の金具にフックで固定してあるので、フックを金具から抜いて外します。



④カバーの取り付けを開始します。カバーを裏返してシートのラインに合わせます。ラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせていきます。



②シートリフターを外します。プラスチックのカバーを外し、中にある2本のネジをドライバーで抜くと外れます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



③アジャスターのダイヤルを外します。ダイヤルは内側にピンで固定されているので、隙間に指を入れピンを少し広げると外れます。



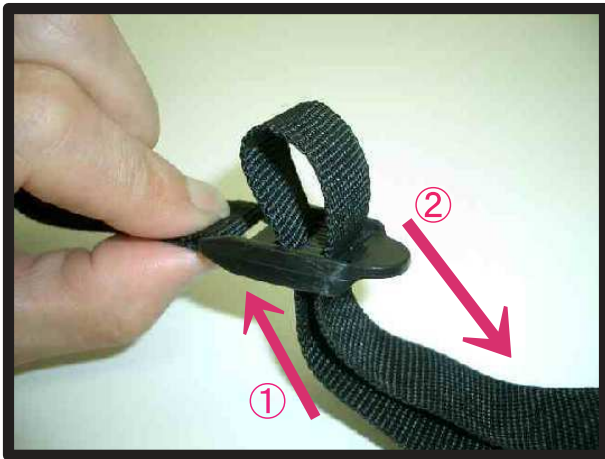
⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑦カバー前後のベルトを固定します。
カバーの前に付いているベルトを座面裏を通しシートの背面から取り出します。



⑩背もたれ裏、パネル下のゴムは背もたれカバーを付けてから元に戻します。
カバーのラインを整えて、1列目座面の完成です。
助手席側は一部形状が異なりますが同様の取り付け方法で行います。



⑧ベルトは写真の①から②の順に通し
②で通したベルトを引っ張る事で締まります。カバーの前後を締め込み固定します。



⑨シートリフターとアジャスターのダイヤルを元に戻します。ダイヤルはピンを一度しっかりはめ込み、それから指でピンを外に広げてシートにはめ込みます。

1 列目背もたれ



①背もたれ裏側のパネルを外します。
1 ページ①で外した部分を上に上げて、ドライバーを使いネジを外します。



④ヘッドレストを外し、シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



②ネジの位置は○で囲んだ2箇所にあります。



⑤ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。台座の片側にしっかり生地をもぐり込ませます。



③ネジを外し、パネルを下側に引き下げるように外します。



⑥生地伸びを利用して台座を取り出します。



⑦ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑩ 背もたれ裏のヒモを結び留めます。片方のヒモで輪を作り、もう片方のヒモをその輪に通します。通したヒモを引き絞り結び留めます。



⑧ 引き出した生地に付いているマジックテープのベルトを、シート裏の骨組みに巻き付けます。



⑪ アームレスト下をマジックテープで固定します。



⑨ 写真のように固定します。



⑫ カバーのラインを整えます。背もたれ裏のパネルを元に戻し、1列目背もたれの完成です。

— 4 — 助手席側も同様の取り付け方法で行います。

2列目座面



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④カバー側面のゴムに付属のS字フックを取り付けます。



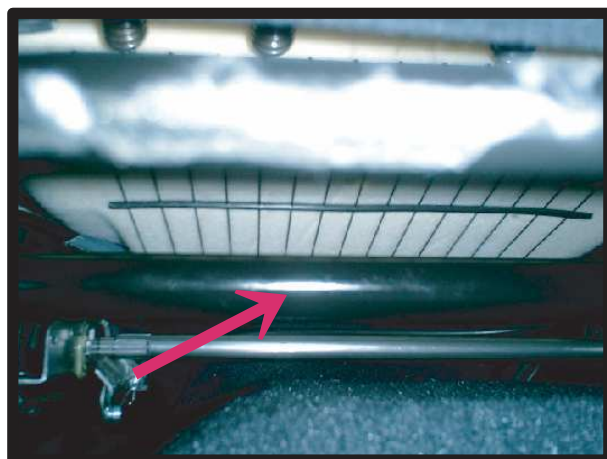
②ラインからずれないようにカバー全体をかぶせます。



⑤S字フックを座面裏の骨組みに引っ掛け固定します。内側の側面は、運転席側、助手席側のシートをずらして行って下さい。

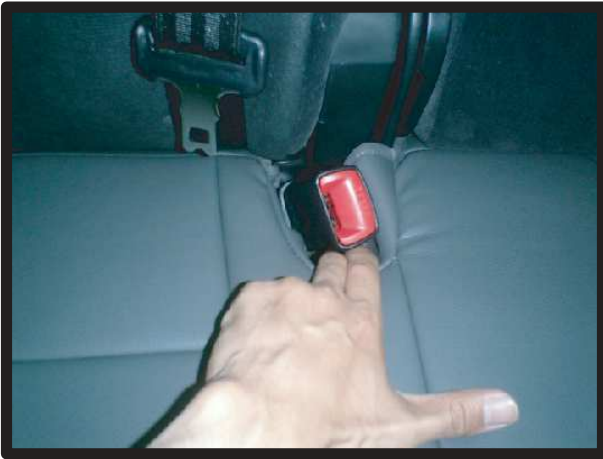


③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地を座面自体に巻き付けるように、シート本体に貼り付け固定します。



⑥カバーの前方に付いているマジックテープのベルトを、写真矢印部分の黒いアームに巻き付け固定します。(助手席側は別の位置)

2列目背もたれ



⑦シートベルトの留め具が出ている部分に生地を入れ込みます。



①カバー背面のファスナーを開けておきます。背もたれ外側の肩口からカバーをかぶせていきます。



⑧カバーのラインを整えて2列目運転席側座面の完成です。
助手席側は一部形状が異なりますが同様の取り付け方法で行います。ベルトの固定位置だけ次の写真で確認下さい。



②背もたれ中央から出ているシートベルトを避け、生地を通します。



⑨助手席側の前方に付いているベルトは、写真矢印部分の銀のアームに巻き付け固定して下さい。



③センターアームレストを倒して、生地を矢印方向に巻き込んでいきます。

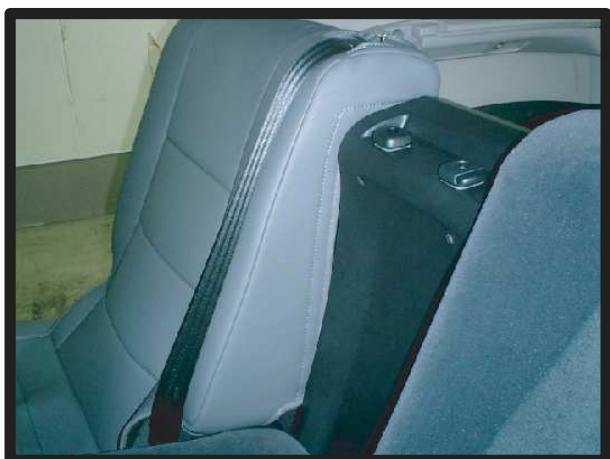
2列目背もたれ続き



④アームレスト部分に巻き込んできた生地をシート本体に貼り付け固定します。



⑦写真のようにプラスチックのふちに生地は収まります。ヘッドレストの台座を取り出します。



⑤背もたれ内側は写真のように収まります。



⑧背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。座面同様入れ込んだ生地を背もたれ自体に巻き付けるようにシート本体に貼り付け固定します。



⑥角度調整レバーのプラスチックのふちに生地を入れ込みます。



⑨背もたれ裏のファスナーを閉じます。



⑩ 背もたれ背面の生地をしっかりと伸ばしながらシート自体に貼り付け固定します。



⑬ カバーのラインを整えて2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側はカバーを上からかぶせる形状です。背もたれ裏のファスナーの説明を次の写真でご確認下さい。



⑪ 背もたれ裏の写真です。



⑭ 助手席側は背もたれ背面のファスナーを最後に閉じます。矢印の方向に生地を寄せながら、無理せず慎重に閉じるようにして下さい。



⑫ 側面のパーツ(チャイルドコンフォートガイド)をご使用時はカバーの切れ込みから取り出せます。

1 列目アームレスト



①カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせていきます。この時点でアームレストの先端までしっかり入れ込んで下さい。



②全体をかぶせて背面のマジックテープを留め固定します。



③カバーのラインを整えて1列目アームレストの完成です。

2 列目アームレスト



①アームレストのドリンクホルダー部分を外します。フタを開けるとネジが2本あります。ドライバーを使いネジを外すとドリンクホルダー部分が外れます。



②カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせていきます。



③左右均等に引き下げて全体にカバーをかぶせます。



④アームレストの付け根から生地を入れ込みます。



⑦ドリンクホルダー部分のゴムを、写真のように付属のS字フックを使い留めます。



⑤入れ込んだ生地を引き出します。



⑧ドリンクホルダーを元に戻します。側面からはみ出す生地はヘラ等を使い中へ入れ込みます。



⑥引き出した生地をマジックテープで固定します。

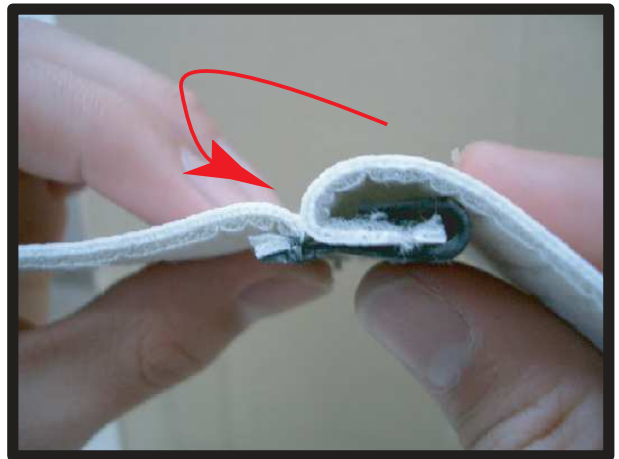


⑨ラインを整えて2列目アームレストの完成です。

1 列目ヘッドレスト



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。(写真断面図)



②ヘッドレストは本体に揉み込むようにカバーを入れ込みます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑤ヘッドレストの底面は写真のように収まります。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、プラスチックのフックでカバーを固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

2列目ヘッドレスト

完成図



① 2列目のヘッドレストは写真矢印の方向に下から持ち上げるようにカバーをかぶせます。

1列目

***センターヘッドレストはプラスチックの部品がフック状の方が前になります。**



② 2列目サイドヘッドレストです。カバーの固定は、1列目と同様に固定します。2列目のヘッドレストは非常に柔らかい作りの為、カバーの取り付け時本体が変形する場合があります。ヘッドレストの形を整えながらカバーの取り付けを行って下さい。

2列目



③ 2列目センターヘッドレストです。 — 1 2 —



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

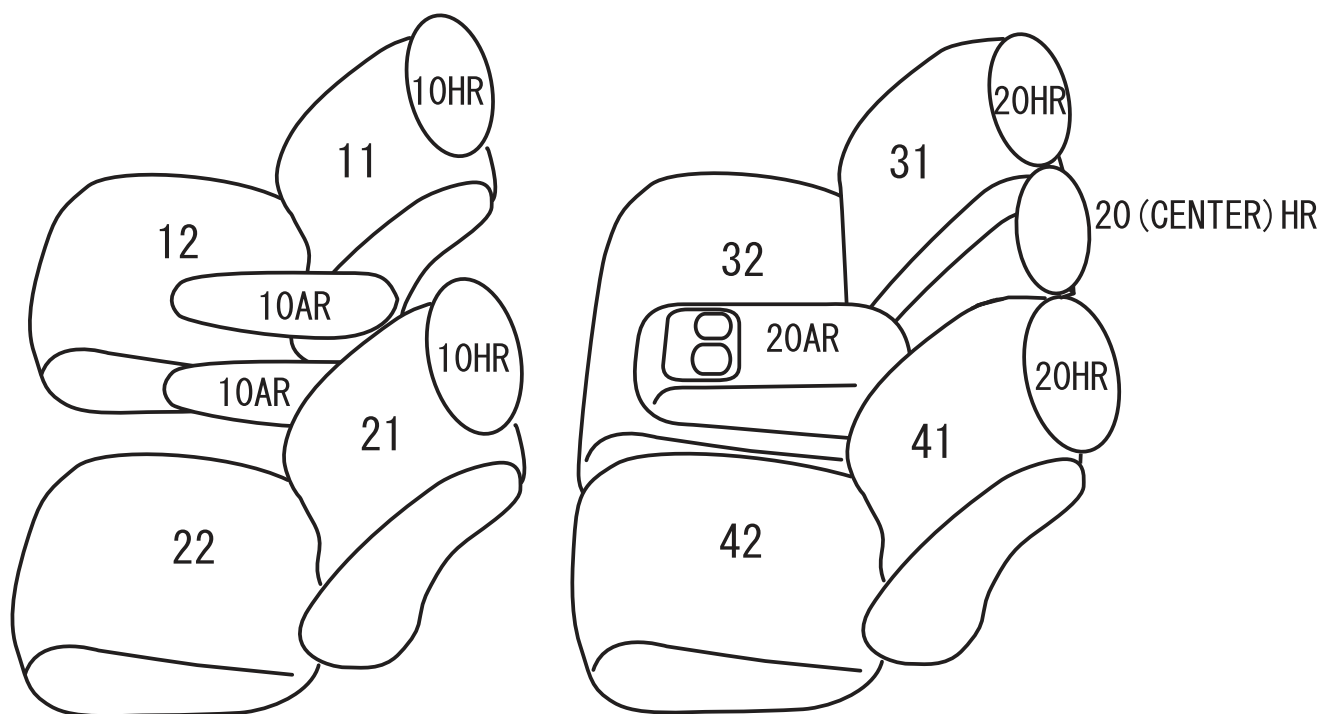
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

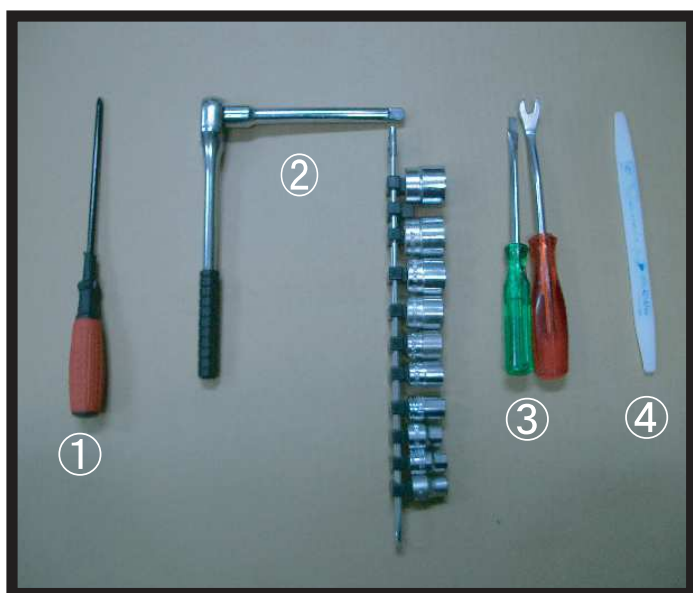
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④へラ（無くても可）

*この車種では、①の工具を使用します。

*この車種では、②、③の工具は使用しません。